

平成21年10月20日

中部経済産業局

平成21年度「JAPANブランド」支援プロジェクトを決定

地域産品の輸出を促進するため、世界に通用する地域産品のブランド力（「JAPANブランド」）の確立を目指し、地域の小規模事業者等と外部から招聘した輸出産品プロデューサー等が一丸となって行う取組に対して支援を行う「JAPANブランド育成支援事業」の平成21年度支援プロジェクトを決定いたしました。

1. 平成16年度からスタートした「JAPANブランド育成支援事業」は、地域産品の輸出を促進するため、世界に通用する地域産品のブランド力（「JAPANブランド」）の確立を目指し、地域の小規模事業者等と外部から招聘した輸出産品プロデューサー等が一丸となって行う取組に対して支援を行う事業です。
2. JAPANブランド採択審査委員会による厳正な審査の結果、中部地域では、
 - ・戦略策定支援事業 4件
 - ・ブランド確立支援事業1年目 1件の合計5件が支援プロジェクトとして採択されました。

<添付資料>

平成21年度中部地域採択プロジェクト一覧表

<参考>

本事業は、従前、商工会・商工会議所に支援対象を限定していましたが、今年度から対象を拡大し、事業協同組合やNPO法人等も支援対象としています。

【JAPAN BRANDウェブサイト】

<http://www.japanbrand.net/index.html>

（お問い合わせ先）

中部経済産業局 産業部 経営支援課

担当：飯田、前納、伊藤

電話：052-951-0521（直通）

平成21年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧(中部地域)

(戦略策定支援事業)

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	愛知県	特定非営利法人メイド・イン・ジャパン・プロジェクト TEL:052-339-3260	【「asahineko」海外展開プロジェクト】 活用する地域資源：木曽五木と中津川市付知町の木工技術 「エコ」や「スローフード」「LOHAS」等のキーワードに関心が高い欧州の中流層以上のユーザーをターゲットに、岐阜県中津川市付知町の木工技術と木曽五木といわれる地元の針葉樹を生かした新たなキッチンウェアの販売をを目指して、ブランディング戦略の策定を行う。
2	岐阜県	美濃和紙ブランド協同組合 TEL:0575-34-3278	【欧州市場における美濃和紙ブランドの確立】 活用する地域資源：美濃和紙 欧州市場における「美濃和紙」ブランドの浸透を図るため、その中でも近年目覚ましい経済成長を遂げてはいるものの日本企業にとってはいまだ未開拓であるロシア市場を第一段階の対象市場として選定。ロシア市場の市場調査を行い、ロシア向け新商品開発戦略を検討する。
3	岐阜県	間伐材製品開発協同組合 TEL:058-387-4161	【東濃ひのきを使った「車椅子でも使える医療用低温浴器開発】 活用する地域資源：東濃ひのき 岐阜県東濃地方で産出される東濃ひのきを使用し、車椅子でも使える医療用低温浴器(小型サウナ)の開発を目指す。汗蒸幕サウナが人気の韓国等、低温浴器への関心が高いと思われるアジア地域を中心に市場調査を行い、販路開拓を目指す。
4	石川県	中能登町商工会 TEL:0767-76-1221	【中能登町プリントデザイン・ブランド化プロジェクト】 活用する地域資源：織物と20万点のデザインコレクション 繊維とデザインの町「中能登」のブランドを発信するため、デザイン先進国であるイタリアにおける市場調査を行い、繊維と20万点のプリントデザインコレクションを活用したオリジナル製品の開発を目指す。

(ブランド確立支援事業(1年目))

5	三重県	一般社団法人日本真珠協会 TEL:0599-72-1717	【“真珠匠” - 日本の心、秀逸の技。 - Perle de la Japonaise】 活用する地域資源：真珠 「真珠 = 日本」と海外から認知されているにもかかわらず、海外産真珠との価格競争によって文化的、感性的価値を見失いつつある真珠の魅力を再発見し、その魅力を国内外に発信することを目指して、ターゲットを明確化するための海外市場調査や、有名デザイナーを活用した新規ブランド立ち上げ等を行う。
---	-----	----------------------------------	---